

# うめナビ

2014.2  
Vol.23

## スリッター開発で数々の特許を取得！ サラシラップ・粘着テープなど 身近な巻取技術

高進製作所

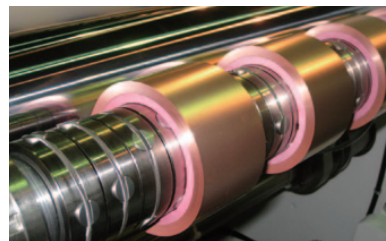
高進製作所(大田区鶴の木、高荷喜三社長、03・3750・1525)は、フィルムおよび金属箔の加工機械(スリッター)開発・製造を手がけ、その各部カッターや巻取軸も販売している。現在ではオフイスの定番となった、シールを剥がせばワンタッチで封緘できる封筒の、糊を付ける機械を初めて開発した企業である。

連続切断し、ロールやリールに巻き取るスリット加工は、材料の薄膜化、複合化、狭幅化など多様な用途への応用が求められており、コンピュータの磁気テープやプリンタのインクリボンをはじめ、業務用・個人向け問わず身近な機器に欠かせない技術である。

同社はスリット加工後の狭幅から広幅までの製品を精密な張力制御を行いながら巻き取ることができ、巻取軸を開発した。さらに、部品点数が少なく狭幅に対応でき、ユーザーによるメンテナンスが



スリット幅自動設定機能搭載のスリッター



クリーンルーム対応可能なフリクション巻取軸

容易かつ長期使用に耐える点や、コアを固定する部品面を平滑に、発塵の少ない素材で構成し、加えてコア固定と巻取張力の供給エアを個別に制御することで部品とコアの間で粉塵の発生を抑えた点など優れた特長を備え、クリーンルームに対応かつ狭幅までの巻き取りを可能にした巻取軸の特許も取得している。この製品は、電子材料分野や光学分野のほか、食品用包装、工業用、民生用粘着テープに至るまで、さまざまな場面でのフィルム、金属箔の巻き取りに使用されている。狭幅でのスリットを行う場合にも安定した張力で巻き取りが可能であり、製品の取付け・取外しが容易となることから、生産効率のアップが期待できる。

フィルムなどの巻取軸以外にも、クランプ機構およびクランプ機構を利用する巻取軸など、さまざまな特許を保有する同社の技術力は折り紙つきだ。40mmまで自動的にスリッター幅を調節できる機械や、24時間自動でフィルムを切る機械も製造している。

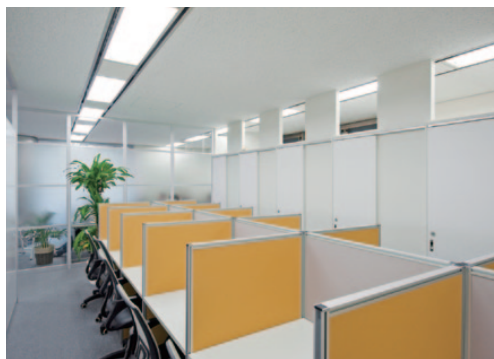
お問い合わせは、電話または  
Email: k.takanai@koshinss.co.jp  
で！

## 会員1,000社が集うレンタルオフィス 「充実したセカンドライフを！」 シニア起業家を支援

銀座セカンドライフ

銀座セカンドライフ(中央区銀座、片桐実史社長、03・3545・1765、<http://ginzasecondlife.co.jp/>)は、定年前後50代〜60代の方の起業、いわゆる「シニア起業」を、ワンストップでサポートしている。近年は、NHKなどのメディアでも女性起業家の成功例として話題となっているが、同社設立のきっかけは、片桐社長自身が大好きだった祖母への介護経験にある。「祖母のために、もっと何かできたのではないか」と後悔する中で「セカンドライフの生きがいづくりを手伝う事業を通して、より楽しく生き生きとした人生を、お客様と一緒に過ごしたい」とそんな願いを、社名の「セカンドライフ」にこめた。

同社の事業は、①レンタルオフィスの運営、②起業家交流会の開催、③起業に関する事務サポートを主な柱としており、中でも、レンタルオフィスの運営に力を入れている。不動産業者らが運営するレンタルオフィスとは異なり、単なる場所と事務機器の提供だけでなく、法律や会計といった経営の専門的なアドバイスのほか、助成



使いやすさを追求したレンタルオフィス

金や便利な融資制度の紹介なども無料で行うのが特長である。時には、人脈づくりに協力することもあり、ハードとソフト両面から利用者を支えるのが、同社のレンタルオフィスの強みだ。

充実したサービスが好評を得て、同社のレンタルオフィス「アントレサロン」を利用する契約社数は年々増加、今では約1,000社にのぼり、その7割をシニア起業家が占めている。1月には横浜駅前店がオープンし、銀座・東京(日本橋)・横浜の3拠点に5店舗を展開する。



片桐実史社長

同社では今後、全国の主要都市にレンタルオフィスを開設し、地方のシニア起業家の東京進出を支援するとともに、東京の企業にとっても地方出張時に利用できるような営業拠点を整備する予定であり、「より多くの方に、もっと充実したセカンドライフを送っていただきたい」と片桐社長の夢は広がる。

うめナビ 送付先業種												合計
	商社 13先	スーパー・小売・百貨店 24先	メーカー 18先	マスコミ 59先	教育(大学・専門学校) 31先	公共機関 16先	ホテル 14先	金融 44先	建設関連 20先	システム関連 11先	その他 74先	324先

※本誌は、城南信用金庫のお取引先に配布する他、商社、百貨店、スーパー、メーカー、マスコミ、大学等にもお届けしています。

# ピアノ輸送のエキスパートとして53年 繊細な楽器から精密機械まで、 安心と信頼を運ぶ達人！

康平運送

康平運送(横浜市神奈川区三枚町、富田寛社長、045・383・1321、<http://www.korhei.com>)は、半世紀にわたり、ヤマハ(株)やローランド(株)といった楽器トップメーカーの輸送特約店として高い評価と信頼を得ている、ピアノ輸送の専門会社である。

重量200kgを超えるピアノは、とても繊細な楽器であり、一般の輸送とは異なって、高い技術力が要求される。神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県など首都圏を中心にネットワークを持つ同社なら、どこへでも安全にピアノを輸送することが可能である。また、法人・個人にかかわらず、引越しや改築・海外赴任などに伴う一時保管、クーリング、販売、買取、各種ピアノの調律や修理などのメンテナンスに至るまで、専門スタッフが責任を持ってサポートを行う。

さらに、輸送のエキスパートである同社は、ピアノなどの楽器のほか、大手各社のコピー機、大型プリンター、大型組み立て式金庫、医

## ピアノの引越し・保管・クリーニング 私たちプロにおまかせください！



康平運送(株)  
0120-383-132  
(フリーダイヤル)



同社保有の大型クレーン車

「運送を通じて、お客様の心に残る仕事、いつまでも忘れられない本物のサービスを追求していきたく」と富田社長は語る。

思い出がたくさん刻まれた大切なピアノの輸送は、ぜひ信頼できる同社にお任せを。

# 創業から半世紀、高品質な産業機械部品を生産 素材の特性を知り尽くし、 1個からでも受注受付！

日研製作所

日研製作所(目黒区目黒本町、瀬間修社長、03・3715・6157)は、昭和39年の創業以来、高品質な産業機械の部品を作り出し、現代社会の多様化に伴い、さらに高い品質、短い納期、低価格を求めお客様ニーズにお応えしている。また、家族経営ならではのスムーズな社内連携を活かし、より迅速な作業を行っている。

同社は、汎用旋盤・NC旋盤・マシニングセンタなど最新の技術・設備を投入しており、幅広い工程に対応可能である。主にステンレスが中心であり、全体の70%を占めている。2,000種類以上の金属加工が可能であり、長さ5mmほどの小型部品から、φ500のフランジ類、長さ600mmのシャフト、その他溶接構造の製品を得意としている。

ステンレスや銅の板ものの加工は、工程の途中で曲がりやすい素材の特性を念頭に加工しないと、不良品を発生させてしまう要因となるので、汎用旋盤・NC旋盤を使い分けている。旋盤加工・フライス加工・ボール盤などの仕上げ加工まですべて同



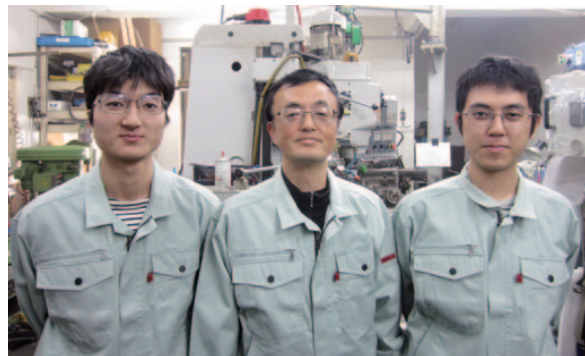
同社の金属加工部品の数々



社内で行うため、納期を短縮し価格も抑えることが可能である。小回りが利くので、新規の受発注についても1個から受け付ける。また、加工には図面が必須となるが、図面を引くのが苦手というお客様も、外観や寸法さえ分かれば問題なく対応できる。さらに、企業からだけでなく、一般のお客様からの依頼も数多く承っている。

ホームページ(<http://www.y-nikken.com>)

では、実際に機械が金属を加工する動画や同社製品の一部を紹介している。他社で断られてしまった金属加工の案件でも、お気軽にご相談いただきたい。



瀬間修社長(中)以下、勇希専務(右)、英希部長(左) 家族で連携

# 「ごま味噌ラーメン」が人気！ 老若男女皆がおいしく 食べられるラーメンを

麺工房太田亭

麺工房太田亭(狛江市元和泉、太田圭店主、03・3430・1547)は狛江市の多摩川沿いで業歴14年を数えるラーメン店である。地元常連客はもちろん、近隣の日活調布撮影所などから芸能人が訪れたり、人気の「ごま味噌ラーメン」を目当てに足を運ぶ方も多い。

丹念にすり潰したごまの香味とあっさりとした清湯スープとの相性が絶妙な「ごま味噌ラーメン」。

スープとよく絡む中細の卵縮れ麺をすすると、スープに溶けこんだ芳醇な魚介と鶏がらの旨味が口の中に広がる。高菜ご飯と一緒に注文して、スープと合わせればさらに満足度UP！トッピングはネギやチャーシュー、メンマといった定番の具材ながら、ネギを水ですらず、チャーシューを甘辛い秘伝のタレに漬けてこむ、塩抜きしたメンマを炊き上げるといった下処理一つひとつが丁寧で、臭みや辛

味などが全くなく、旨味を最大限に引き出した「チエン店にはないやさしい味」と皆に愛される一杯になっている。

この行き届いた仕事ぶりは、以前にホテルのコックを務めた太田店主の経験に裏打ちされている。「丁寧かつスピーディーな調理が求められるコックという仕事に、現在のラーメン作りにも活かしている」と太田店主は語る。

「ラーメン」に対するイメージが多様化している現在、つけ麺など好き嫌いの分かれやすいメニューではなく、醤油ラーメンをはじめ昔ながらの味を大切にしている。「狛江はベッドタウンだから、これからも家族連れのお客様、年配の方、誰が食べてもおいしいと喜んでもらえるラーメンを作りたい」と店主の姿勢は揺るがない。多摩川近辺にお越しの際は、ぜひ「麺工房太田亭」へ！



太田亭おすすめのごま味噌ラーメン

# 下図から染付・刺繍まで手作業の逸品 本物の着物で日々の暮らしを 華やかに装う

京和工藝



国見社長を囲んで、従業員のみなさん

お召しいただける。お客様の声を直接着物に反映させられることが特長で、皇族の皆様をはじめ、着物愛好家の方々には、親子代々世代を超えてご愛顧くださっているお客様も数多い。

着物の制作から販売までを一貫して行う同社のような会社は、今や日本全国でも大変稀少な存在だが、何カ月もの時間と20以上の工程を経て、施した刺繍一つひとつまですべて手作業で創り上げるため、優れた職人や技術の継承が難しくなり、品質の維持・向上が今後の課題である。しかし、現在、結婚式などでも着物離れが進んでいるのは、本物の着物が少なくなったことも一因と考え、社員、職人が一丸となって、独自の本物の着物を創り続け、日本の伝統工芸である呉服文化の維持、保存に取り組んでいく。

同社ホームページ (<http://www.kyowakogei.com>)では「今月の着物」として掲載された季節折々の名品や着物制作の工程などをご覧いただけるので、ぜひアクセスを！

装の関連商品を制作し、お手持ちの着物のメンテナンスマリフォームも手がけている。古典を題材にした伝統的な文様を現代的な色彩感覚と合わせ、品格と華やかさはそのままに、定番の柄でも新鮮に



「至上幸招錦」と題された逸品

# 活魚、活貝など常時130品以上の品揃え！ 新鮮なネタを板前が握る 極上回転寿司

独楽寿司

独楽寿司(本店)・大和市桜森、高麗正規社長、046・261-1114)は、店内に水槽があり、常に新鮮な活魚・活貝など極上のネタを揃えた本格グルメ回転寿司である。同店は、小田原市場の買参権を持っており、小田原で朝獲れた魚がその日のうちに店舗に並ぶほど、鮮度・産地にこだわっている。



名物の鰻メニューで若手板前の技術競争を開催

水槽で泳いでいる鰻を寿司または刺身にして提供するという鮮度抜群の名物メニュー「泳ぎ鰻」(480円・税別)をはじめ、寿司メニューは常時130品以上、全メニュー合わせると200品を超える圧倒的な品揃えが人気で、何度来店しても食べ飽きることがない。板前のいない回転寿司が増えている中、目の前で板前が握ってくれるところも嬉しいポイントであり、真鯛や真鯛などが釣れる店内の釣り堀は大人だけでなく子供も楽しめ、自分で釣った魚を食べることができる。

500円から用意されたランチは、新鮮な食材を手頃な値段で提供し好評を博している。また、昨年10月から、9分500円でアルコール飲み放題をスタートさせた(平日16時〜22時半、土日祝日11時半〜16時/21時〜22時半)。激安価格ながら、生、サワー6種、ウイ



スキー、熱燗など色々な種類が飲め、こちらの大好評のサービスとなつてい

最後に、同店の裏メニュー、「厚焼き玉子」をご紹介します。出汁がなくなり次第終了で売り切れ必須の絶品であるため、メニューにはないが、ぜひ一度ご注文を！大和本店のほかにも回転寿司「独楽寿司」として5店舗、「まさのすけ本店」4店舗を展開しているの、最寄の店舗をホームページ (<http://komasushi.com>) でチェックしていただきたい。

# 「街を花と笑顔で彩りたい」 宮前平の元気を咲かせる お花屋さん

八幡園

東急田園都市線宮前平駅を降りると、八幡園(川崎市宮前区宮前平、安藤征夫社長、044-854-1991)というお花屋さんが一際目を引く。店頭では、安藤社長夫人をはじめ従業員みなさんが明るく出迎えてくれる。こだわって仕入れた見事な胡蝶蘭は、昔から変わらない人気商品だ。

社長のお母様が花好きで、50年ほど前に、お母様への感謝の気持ちから夫婦で植えた花を売り始めたのが、商売のきっかけだったという。当時から、毎朝5時に市場へ行っては色とりどりの花を車いすに買い付け、その日のうちにすべてが売り切れてしまうほど忙しい日々だったと振り返る。

今も、「都心へわざわざ出かけるなくても、地元で良いお土産を用意できるようなお花屋さんを作りた」という想いから、仕入れる花に対しても決して妥協はせず、常に良い品物を夫人自ら選び買い付けする。アレンジメントや花束は顧客の希望や用途、予算に合わせて柔軟に対応しており、店頭販売以外にも、舞台装飾、生花祭壇の作成、オフィスへの活けこみや花壇の植えこみ、フラワーコンテストへの出展など、さまざまな業務・活動を行っている。また、同店

のツイッターでは、仕入れたばかりの花や商店街の情報をタイムリーに知ることができる。

どんな時でも「この子はね」と花の特徴や育て方を一つひとつわが子のように慈しみながら語り、「八幡園から元気を発信し、宮前平の街をさらに良くしていきたい」と笑顔で絶やさないうちからは、花に対する愛情の深さが伝わってくる。

日々道行く人たちに掛ける挨拶は街の名物であり、誰もが元気になる。これからは、宮前平をあふれる花と笑顔で彩ってくれることだろう。沿線にお住まいの方はぜひ一度、足を運んでみてはいかがだろうか。

詳しくはホームページにて ([www.yawataen.jp](http://www.yawataen.jp))

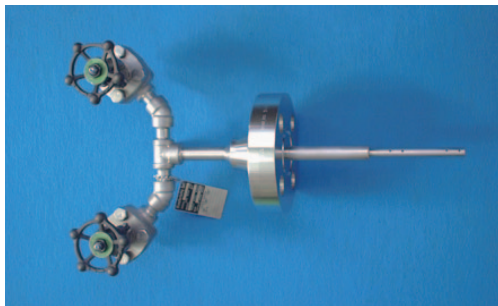


「八幡園」から元気を発信!!

# 日本の環境計測のパイオニアとして貢献 ピトー管全国シェア 80%を誇る技術力

ジェイエムエス

昭和51年に設立されたジェイエムエス(品川区西大井、山本博忠社長、03・3778・2671)は、海外から優れた計測機器を輸入・販売する傍ら、工業用流量計や環境計測機器の国内製造・販売を中心に営むメーカーである。同社は、平成15年9月にいち早くISO9001・2000の認証を取得し、日本の環境計測のパイオニアとして、省エネ推進、国内の環境対策に貢献してきた。最近では、製鉄所や石油化学工場など工業プラントの操業過程で発生する腐食性ガスの測定および除去を行う腐食対策機器製造にも業務を拡大している。



同社の代表製品であるパーフローチューブ(差圧式ピトー管)

顧客満足度を高めていきたい。法令順守を最重要案件と位置づけ、社員一丸となって当社のモットーである『Make Japan Beautiful』の実現をめざす」とこれからの抱負を熱く語ってくれた。

流量計の分野では、特に差圧式ピトー管において、約80%と圧倒的な全国シェアを誇り、1万本を超える納入実績を持つ。材料調達から試験検査まで国内製造にこだわることはもちろん、他メーカーよりも短納期の対応やお客様のご要望に沿って材質や形状をカスタマイズするなど、長年築いてきた信頼に

応えるためにあらゆる努力を惜しまない同社の取組み姿勢も高く評価されている。



腐食性ガス除去装置

同社が取扱っているさまざまな工業用計測機器の詳細については、ホームページ(<http://www.jmsystem.co.jp>)で紹介しているので、ぜひアクセスしていただきたい。ご用命は、同社までご一報ください。

# 厚木の総合不動産企業として37年 土地・建物・店舗：地域に 密着したお客様サポート

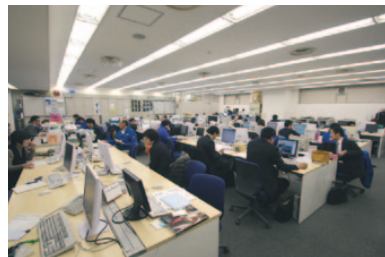
西田コーポレーション

昭和52年に創業し、その後のバブル期にかけて売買が主流だった不動産業界において、いち早く賃貸住宅に特化した仲介業務をスタートさせた西田コーポレーション(厚木市中町、西田光孝社長、046・224・8686)。小田急線本厚木駅を中心とした神奈川県東エリアを本拠地に、厚木市、海老名市、秦野市の3市を跨いで業務を展開、企業の顔となる賃貸住宅仲介店舗として本厚木、海老名、東海大学前の各駅に全6店舗を構え、今や地域にくわてはならない総合不動産企業として躍進中である。



明るく開放的な店頭は、西田コーポレーションの“顔”

徹底した地域密着主義を企業理念に掲げ、不動産サービス全般を通して地域に貢献できるように全社を挙げて取り組んでいる。「地域の皆様のお役に立ちたい」を37年間にわたり追求した結果、平成26年現在では、本業の賃貸住宅の仲介業務に加えて、建物メンテナンス管理、店舗デザイン・建築、リノベーション、リフォーム、清掃、事業用賃貸仲介、不動産売買、資産活用相談、24時間生活サポート、シニアのための介護付き施設紹介に至るまで、不動産に関するあらゆる分野を網羅。グ



新築賃貸アパート見学会

ループ会社の西田ハウスなどとにも、お客様のニーズにトータルで応えられる企業として成長を続けている。ホームページでは全社員が更新する日記で、顔の見える「親しみやすさをPR、さらに「地域から愛される企業」をめざしていく。詳しくはホームページ(<http://www.nishida-cp.co.jp>)もしくは店頭へ。

# ものづくり大田で55年 「百年企業」をめざし、 技術と人を磨き上げる職人魂

三櫻製作所

住宅地の中に古くからの町工場が混在し、日本のものづくりを根幹から支えてきた東京都大田区で、三櫻製作所(大田区西六郷、大友冠代表、03・5714・4866)は金属加工業を営んでいる。昭和33年8月、勤め先の社長から機械を譲り受け、同僚3名で独立したことに因んだ屋号。他の2名がそれぞれ独立した後も、大友代表は55年にわたり「三櫻製作所」の看板を守り通してきた。



同製作所の高い技術力が光る製品

同製作所は自動車メーカーなどに使われるマザーマシンの部品をはじめ、加工機械や精密機械などの部品を受注生産している。その精度は1.000分の1mm以下、耐久性は数万台分とも言われ、日本のみならず世界の製造業を牽引する高い技術力を持つ。「ものづくり大田」でも知る人ぞ知る存在である。



大友代表から長男明氏(左)、新人へと技術は受け継がれる

昨今の不況で、設備投資を控える企業の中にあつて、同製作所の世界的技術を支えるのは最高5次元の高度なNC工作機械の制御技術だ。「時代の変化に対応し、常に付加価値の高い製品を顧客に提供していくには、最先端の設備投資が不可欠」と大友代表は語る。その反面、「ものづくりは人がするもの。いくら高度な機械でも、扱う人間の手仕事によって最後は決まるもの」と言う。「広く世のためになるものづくりをめざすからこそ、自分は法人ではなく個人事業としての営業にこだわりたい」と代表は強調する。

現在80歳の代表が次にめざしているのは「百年企業」だ。長男の明氏は同製作所の後継者として長年父から指導を受け、そして父を支えてきた。大友代表は地元の工業高校の生徒にも、自らの技術を継承しようといんターシップへの協力を惜しまない。その職人魂は確実に受け継がれようとしている。

※うめナビのバックナンバーは城南信用金庫のホームページ(<http://www.jsbank.co.jp/2/1-2.html>)からご覧いただけます。